

第6回可換環論サマースクール

(第1報)

以下の要領で第6回可換環論サマースクールを開催しますので、お知らせ致します。今回は「(局所的・大域的両方の立場から) Frobenius splitting を学ぶ」というテーマをもとに、以下のテキストの解説を行います。[1] をメインテキストとして使用し、[2]～[5] をサブテキストとして利用します。

- [1] M. Brion and S. Kumar, Frobenius Splitting Methods in Geometry and Representation Theory, Progress in Mathematics, **231**, Birkhäuser Boston, Inc., Boston, MA, 2005 の Chapter 1.
- [2] R. Fedder, F -purity and rational singularity, Trans. Amer. Math. Soc. **278** (1983), no. 2, 461–480.
- [3] K. Smith, Globally F -regular varieties: applications to vanishing theorems for quotients of Fano varieties. Michigan Math. J. **48** (2000), 553–572.
- [4] N. Hara, K. Watanabe and K. Yoshida, Rees algebras of F -regular type, J. Algebra **247** (2002), no. 1, 191–218.
- [5] K. Schwede and K. Smith, Globally F -regular and log Fano varieties, arXiv:0905.0404.

-----記-----

日程 : 2009年8月24日(月)午後～27日(木)午前
会場 : 立教大学池袋キャンパス4号館別棟4151教室
所在地 : 〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1
アクセス : 池袋駅下車・西口より徒歩約7分
<http://www.rikkyo.ac.jp/access/pmap/ikebukuro.html> をご参照ください。
参加要領 : 件名を「第6回可換環論サマースクール参加希望」として、以下の内容を
matsuoka@math.meiji.ac.jp

までお送り下さい。

(1) 氏名

(2) 所属・役職(学年)

(3) 連絡先(住所/電話番号/メールアドレス)

(4) 旅費の希望の有無

(参加日程及び学生の方は学年, その他の方は等級と号俸)

*十分な旅費が支給できない場合もありますので, ご了承下さい。

締め切りは 7月18日(土)とさせていただきます。

世話役 : 渋田敬史 (立教大学理学部数学科・JST CREST)
高木俊輔 (九州大学大学院数理学研究院)
松岡直之 (明治大学研究・知財戦略機構)